

立教 183 年 12 月 18 日

教区・直属学生担当委員長各位

春の学生おぢばがえり実行委員会
天理教学生担当委員会

「立教 184 年 春の学生おぢばがえり」 開催要項の一部変更について

日頃は学生の活動にご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、11 月 25 日付けで「立教 184 年 春の学生おぢばがえり」の開催要項を配布いたしましたが、新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑み、「三密」の回避を前提として、内容の一部を変更いたします。

先生方には、既に色々ご計画いただいていたかと存じますが、ご理解ご協力を賜りますよう、お願いいたします。

なお、今後も感染の状況により、更なる変更が生じることもあり得ますので、ご理解を重ねてお願いいたします。

○「道の学生おぢばがえり団参」に関する変更点、ならびに注意点

- ・「道の学生おぢばがえり団参」は、「道の学生おぢばがえり推進期間」とし、個人や少人数での帰参を推奨します。
- ・おぢばがえりを推進する期間を変更します。「3 月 1 日～25 日」と発表しましたが、「2 月 1 日～3 月 25 日」とします。
- ・春の学生おぢばがえり事務所（旧本部詰所）は設置いたしません。それに伴いまして、実行委員会との記念撮影、おみやげのお渡し、実行委員会による神殿案内はいたしません。また、「団参計画書」の提出は必要ありません。
- ・帰参報告は、境内掛本所に「帰参報告書投函ボックス」と「帰参報告書記入所」を設置（2 月 1 日～3 月 25 日）します。そちらで個人や少人数のグループごとに報告を行ってください。また、スマートフォン（Web〈Happist〉内の特設ページ）での帰参報告も検討中です。
- ・本部月次祭に合わせての参拝は、その都度の教会本部からの発表に沿ってください。

○「道の学生オンラインの集い」に関する注意点

- ・「道の学生オンラインの集い」は、個人での参加（視聴）を基本とします。
- ・感染症の状況によって教区、直属ごとに教務支庁や教会などへ集まる場合は、各自治体のガイドラインや周辺地域にも配慮し、教区長や直属教会長とご相談いただき、感染防止対策を講じた上で実施してください。
- ・「式典」に引き続き、実行委員会が本部神殿で、新型コロナウイルス感染症の終息を願って「お願いづとめ」をつとめます。参加者の皆さまは、それぞれの場所から遥拝してくださるようお願いいたします。
- ・教区や直属ごとに行う「団体アワー」は、式典の振り返りや親睦行事を行っていただきます。「団体アワー」についても Zoom ミーティングなどの利用をご検討ください。ただし、団体により様々な都合があるかと思いますので、「団体アワー」を実施するか否かの判断は、各団体にお任せします。

「道の学生おぢばがえり推進期間」と「道の学生オンラインの集い」の詳細につきましては、冊子「立教 184 年 春の学生おぢばがえりの手引き」（12 月例会資料として配布）をご参照くださるよう、お願いいたします。